

特別会計・事業会計

予算常任委員会に付託された令和8年度能勢町特別会計および、事業会計予算について、3月18日に委員会を開催し予算内容を審議しました。賛成全員の案件は能勢町国民健康保険診療所特別会計のみです。
(賛否の結果は6ページ参照)

■能勢町国民健康保険特別会計■

問 令和8年度の保険料率を問う。

答 子ども子育て支援金分の負担が追加される。前年度比で所得税の保険料率は、0.56%増、そのうち子ども子育て分は0.28%である。均等割りは、被保険者一人当たり年間2,462円増の66,704円で、そのうち子ども子育て分は1,841円である。

■能勢町下水道事業会計■

問 第5期の下水道整備が、令和10年度まで延長された要因と、今後の料金改定について問う。

答 企業会計への移行や国の交付金内示率低下が、延長の主な要因である。目標の令和10年度も延びる可能性がある。今後、料金改定が必要になると考える。

■能勢町後期高齢者医療特別会計■

問 団塊の世代が後期高齢者になり保険料が10.3%の増額となっているが、被保険者数の今後の見通しを問う。

答 令和8年度は約200人増と見込んでいるが、令和9年度も約150人以上が加入し、今後も当分の間、増加が予測される。

■能勢町介護保険特別会計■

問 介護予防のいきいき百歳体操の参加者増のために、日中と夜間など二部制をすすめてはどうか。

答 良い提案だと考える。体操以外にも健康談話など、時間外であっても職員が出向くことは可能である。

■能勢町国民健康保険診療所特別会計■

問 血液検査機器の効果について問う。

答 この機器の導入により、午前の検査で午後には結果が出るようになる。白血球数の確認が早くなることで、救急搬送の判断に役立つ。

令和8年 能勢町議会3月定例会議報告

3月4・5・6・10・23日 開催

3月定例会議には、報告1件、条例8件、補正予算3件、当初予算6件、その他2件、議会議案2件の合計22件が提出されました。賛否が分かれた案件の結果は7ページの表のとおりで、その他の案件は賛成全員で可決されました。

- ◇議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◇特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◇一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◇能勢町職員旅費条例の全部を改正する条例について
- ◇能勢町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

【反対討論】 中西 顕治

子ども・子育て支援の充実は重要課題であるが、その財源を医療保険料に上乗せする「子ども・子育て支援金制度」には反対である。医療保険は医療給付を支え合う仕組みであり、子育て政策の財源を上乗せすることは制度の趣旨と整合しない。また国民健康保険は高齢者や低所得世帯の割合が高く、受益と結びつかない負担増は公平性を欠く。さらに支援金は3年間にわたり段階的に加算徴収されることとなり、固定収入の高齢世帯や低所得世帯への累積的な負担拡大は看過できない。少子化対策の財源は透明性の高い税財源で確保されるべきである。

- ◇能勢町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- ◇能勢町介護保険条例の一部を改正する条例について